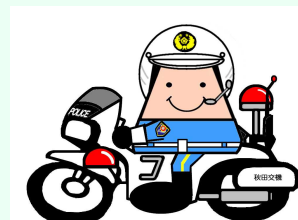


●視野角制限型信号灯器とは

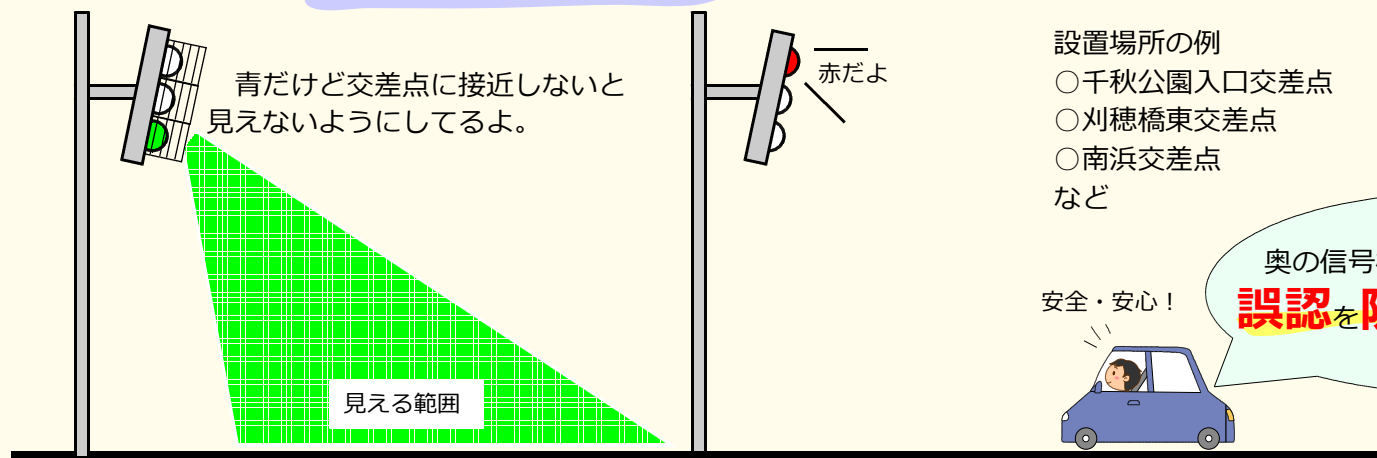
【設置目的】

信号機の設置距離が近い場合や鋭角に交わる交差点は、異なる信号表示が同時に視認可能となり、運転者に戸惑いや不安感を与えるなど安全上の問題があります。

この状況を解消するために信号灯器の視野角を制限し、誤認防止のために設置しております。



信号機の設置距離が近い場合



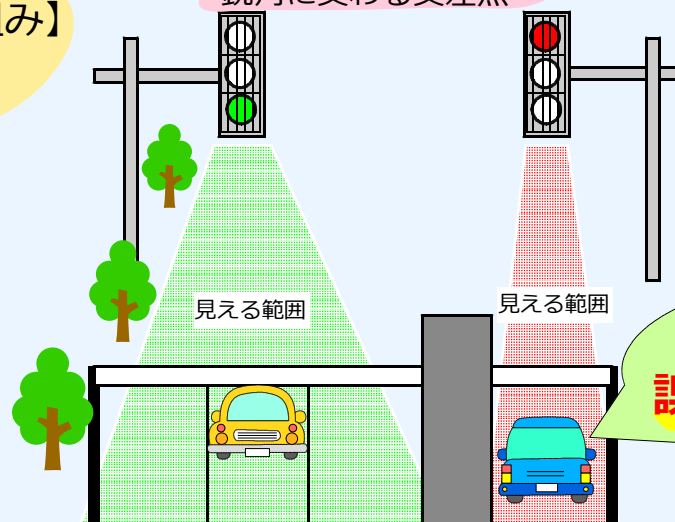
設置場所の例

- 千秋公園入口交差点
- 刈穂橋東交差点
- 南浜交差点
- など

【視野角制限型灯器の仕組み】

信号灯器の表示面を加工し、発光角度を調整しています。

鋭角に交わる交差点



設置場所の例

- 秋田中央道路 旭北口出入口
- 秋田中央道路 中央街区出口
- 秋田中央道路 駅東出入口
- など